

前書き

このほど、処女作となる「魔法使いの開野です」をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。このほど出版の機会を頂けたことも、やはり大きな幸運でもあり、その幸運に感謝しつつ、本書の執筆を行いました。

魔法使いというと、やはりファンタジーの要素を感じますが、この魔法とは、土地の理、言葉の理、自然の理を理解した上で行う心理学でもあります。また、魔法使いは、その理の上で最大の誓約があります。それが、絶対に嘘を吐いてはいけません。もしも、魔法使いが嘘を吐いたなら。霊能者や占い師であれば、いわゆる「うそも方便」と言われますが、それも魔法の理と出来ない理由。

それは、魔法使いが「うそも方便」を理由に、嘘ばかり吐いていたら。嘘吐きの魔法使いは、ペテン師と言います。魔法使いは大道芸人ではありません。脱ペテンは、魔法科学の基本です。この魔法使い開野 亘のお話、お楽しみ頂けたら、光栄に存じます。

開野 亘